

科目名	スポーツIV	単位数	1	必修選択	必修
教科書					
副教材	アクティブスポーツ (大修館書店)				

教科・科目の内容

- (1) 創造型ダンスの理解と実践
- (2) 伝承型ダンスの理解と実践

創造型ダンス（創作ダンス、現代的なリズムのダンス）を学習します。昨年までに学習したことを元に、グループでテーマを決めて自由に創作活動を行います。この創作ダンスは、大作品を創り発表会を行います。仲間と協力し1つの作品を作り上げることで、協調性やお互いを尊重し認め合うことの大切さを学習します。また、フォークダンスについて学びます。踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組み方で踊ることができるようにします。踊りが生まれて伝承されてきた地域や風土などの背景や情景についても学習します。

日常生活や将来とのつながり

ダンスは仲間と交流し、体を動かすことの楽しさや喜びを味わうことができます。動きの構成や組み立て方を理解することや、仲間を尊重し相手に配慮したり互いに共感し高め合ったり、役割を決め自己の責任を果たすことは、日常生活で必要な能力です。また技能と体力の関連を踏まえ、ダンスの高度な技能を身に付けるためには、柔軟性や巧みな動きを高めるなどの体力トレーニングも必要とされ、他のスポーツにもプラスとなります。さらにエアロビクスはリズムカルな全身運動であり、有酸素運動です。近頃では生涯を通して健康の保持増進のために、地域のスポーツクラブ等で取り組む人も多く見られるようになりました。授業で理論や方法等を知ることによって、健康の保持増進のための1つの手段を体験することになりますので、積極的に取り組みましょう。

この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

- 創作ダンスでは、グループに分かれ、表現したいイメージやテーマを全身の動きで自由に創作活動を行います。文字や言葉ではなく、全身を使って表現することの楽しさや、仲間と交流する喜びを実感できるように、お互いに協力して意見を出し合い、自由な発想で1つの作品を作り上げましょう。
- 伝承型ダンス（フォークダンス）では、それぞれの地域や風土の背景、歴史を考えながら活動します。全身を使って特徴的なステップに含まれる意味等を考えながら仲間と交流する喜びを味わいましょう。

到達目標

ダンスの専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

評価方法

- ①関心・意欲・態度（行動観察・ノート点検）
 - ・互いに助け合い高め合おうとしている。
- ②思考・判断（行動観察・ノート点検）
 - ・課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたグループや自己課題を見直している。
 - ・ダンスを生涯にわたって楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。
- ③運動の技能（行動観察・他者評価）
 - ・対極の動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、イメージを強調した作品にまとめたりして踊るための動きができる。
 - ・ステップやリズムの特徴を強調して、音楽に合わせて仲間と対応して踊るための動きができる。
- ④知識・理解（ノート点検、プリント）
 - ・発表の仕方について学習し発表会を実行することができる。鑑賞の仕方について、学習した具体例を挙げるができる。

指導学年	科目名	単位数	教科書名 (出版社)	副教材名
3年	スポーツIV	1		アクティブスポーツ (大修館書店)

学期	学習内容	主な学習活動 (指導内容) と評価のポイント	評価の観点			
			関	思	技	知
一学期	創造型ダンス 現代的なリズムのダンス	リズムの特徴を踏まえたステップや体幹部を中心とした弾む動きで全身で自由に踊る。 ・互いに共感し高め合おうとしている。 ・これまでの練習の過程を踏まえて、目標に応じたグループや自己の課題を設定することができる。 ・リズムの特徴を強調して全身で自由に踊ったり、変化とまとまりを付けて仲間と対応したりして踊るための動きができる。	○	○	○	○
二学期	創造型ダンス 創作ダンス 作品作り 1	多様なテーマの中から表したいテーマを選び、中心となるイメージを捉える。 ・合意形成に貢献しようとしている。 ・これまでの練習の過程を踏まえて、目標に応じたグループや自己の課題を設定することができる。	○	○	○	○
	創造型ダンス 創作ダンス 作品作り 2	特徴的な動きや構成を強調した盛り上がりのある起伏を付けて個性を生かした作品で踊ることができる。 ・仲間との話し合いの場では、互いの違いやよさを指摘し、合意を形成するための調整の仕方を見付けることができる。 ・表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で対極の動きや空間の使い方に変化をつけて作品にまとめることができる。 ・課題解決の方法について、理解したことを言ったり書き出ししたりすることができる。	○	○	○	○
三学期	創造型ダンス 発表会	衣装や発表空間を演出して発表することができる。 ・合意形成に貢献しようとしている。 ・ダンスを生涯にわたって楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。 ・交流や発表の仕方について学習した具体例をあげることができる。 ・鑑賞の仕方について学習した具体例を挙げるすることができる。	○	○	○	○

備考	
----	--